

## アメリカス・プエブラ大学（メキシコ）

9月の初旬に第1回目のテスト週間がありました。先生によってテストの形式は異なり、オンライン型のテストを教室に集まって行う形のテスト、手書きのペーパー式のテスト、エッセイの提出などの形式がありました。1つの授業につき複数のテストがあり、エッセイを出してペーパーのテストを教室でして、宿題としてオンラインのクイズ形式のテストを受ける、というようなテスト週間を過ごしました。ただ、テスト週間以外にも常にエッセイやミニテストがあるので、その延長という感じであまり特別な勉強は必要ありませんでした。先生によっては事前にアナウンスしてくれない先生もいたので、常に復習をしておくことが重要です。

独立記念日の前夜、9月15日の夜がお祭りの本番で、町中の人が集まって¡Viva México!と叫ぶ、“Grito”と呼ばれる決起会のような儀式がメキシコ中のいたるところで開催されました。会場はたくさんの食べ物や花火、移動遊園地で賑わい、独立記念祝いの規模の大きさに驚きました。非常に良い経験になりました！

9月はこれまで以上にたくさん話すことを目標にして生活しました。スペイン語に慣れてきたと思ったら今度は英語が頭に浮かんでこなくなったり、2つの言語が混ざってしまったりと、なかなかうまくいかない歯がゆさを感じています。残り半分の秋学期、とにかく言葉を口に出すことを大切にしながら、言語の問題だけにとらわれずに授業で関心を持ったトピックをしっかり自分の中に取り込めるよう、より一層勉強を楽しんでいきたいです。



## セントクラウド州立大学（アメリカ合衆国）

留学が始まり1か月と少し経ちました。あっという間だなという感じです。もう毎日が怒涛のようで、毎日新しいことに遭遇しています。でも少しずつではありますが前進しているのかなと思います。

熱力学の授業はもうすごく大変です！！生徒数が10人もいなかったのにさらに減って6人くらいになりました。3人ほどdrop outしたようです。授業の進みも早いし、そもそも教科書も難しいし、宿題も難しいです。教授はよく「This is what it is」というのですが正直言ってこれは何の説明にもなってないと思います。でも質問すると結構答えてくれるので、分からないところがあつたらすぐ質問するようにしています。ネパール出身のお友達もできたので、宿題を一緒に考えたり、教授のところへ一緒に質問しに行ったりしています。来週に中間テストが控えているのですが、やれるだけやろうと思います。

英語のListening and Speakingの授業はとにかくたくさん話します。価値観の違い、文化的背景の違いなど。摩擦がすごいし、むっとすることは多々ありますが、まあ面白いかなと思います。

## グリフィス大学（アイルランド）

寮ではインド人のルームメイトと2人部屋に住んでおり、他にもアイルランド人2人を含む計4人で1つのリビングルームをシェアしています。

インド人のルームメイトとは文化が全く異なるためこの1か月間で多くカルチャーショックを受けました。初めは謎だと思っていた行動も彼女なりの考えや彼女の文化があつてのことであると分かり、きちんと会話をして理由や意図を聞くことの大切さを学びました。

アイルランド人のハウスメイトはアイルランド人の中でも訛りが少なく、意思疎通も取りやすく、言語の面で困ったときにもよく助けてもらっています。また、アイルランド人だからこそ知っている情報や場所も教えてくれるので、とてもありがたいです。

まだまだ自分の英語力の低さに難しさを覚えたり、授業についていくのが難しかったりと不安なことも多いのですが、この1か月で日本人だけでなく外国人の友達にも信頼して頼れる人ができたことが1番良かったことだと思っています。間違えるのが怖くて人前で英語を話したくないと思ってしまうときもあるのですが、自分ができないことを認めて周りを頼りながら、臆せず挑戦して良い留学にしていきたいです。

## ヒューロン大学（カナダ）

大学の講義が始まり、毎授業課題や予習があるためか、1ヶ月があつという間に過ぎていきました。また、初めての一人暮らし、初めは戸惑うことも多々ありましたが、最近では一人暮らしにも慣れてきて、一人暮らしの楽しさを感じてきました。

先日、人生で初めてフットボールゲームの観戦に行きました。対戦チームは私たちが所属するウェスタン大学vs Queen大学でした。結果はウェスタン大学が圧倒的勝利を収めました。フットボールのルールはあまり詳しくなかったのですが、とても観ていて楽しかったです。そして、チアリーダーやブラスバンド部の応援もとても迫力があって楽しかったです。

カナダに到着し、インターナショナルウェークに参加した時は、言語の壁に圧倒されてしまい、友達ができるか不安でしたが、今では素敵な友達と休日を過ごすようになり、とても充実した日々を過ごしています。一方で、授業の課題や予習の量はとても多く、平日は図書館にこもって勉強しなくてはいけないのですが、メリハリのある生活ができるので、ポジティブに感じられています。10月中旬にプレゼンテーション、終わりにはビジネスのテストがあるので、それに向けて、勉強を頑張りつつ、休日にも楽しみたいと思います。



## 淑明女子大学校（韓国）

留学に来る前は、言語や生活など様々な面でかなり打ちのめされるのではないかと漠然とした不安を抱いていましたが、今は何とかなっているし、想像していた以上に毎日新しく楽しい体験が待っているなという感じです。

<授業の様子>

**Entrepreneurial Marketing**：マーケティングの基本的な概念を理解し、起業家的ビジネスのために従来のマーケティングに代わるアプローチを開発することを学習する。

マーケティングの基礎が学べるのかと思って受講したこの授業ですが、実際は普通のマーケティングではなく、中小やベンチャーがどのような戦略でマーケティングをすれば良いのかという切り口の授業でした。マーケティングについては何の知識もないので、ひたすらおいていかれるのではないかと不安がありましたが、実際の例をいくつも提示してくださったり、それぞれの国でどんな事例があるか発表する機会があったりするので、さほど難しすぎると感じることなく、受講できています。

**Exercise and Diet Basic**：規則的な身体活動と運動の効果、健康的な生活様式のための戦略と正しい栄養摂取に関する理論的知識を習得する。また、多様な運動を通じて肥満の予防や管理方法などを習得し実践することで、ウェルネス的な生活を維持・増進できるようにする事を目指す。

韓国語での授業なので、講義をする回は事前に内容を全て調べていかなければ、先生が何を言っているのかよくわからないような状態なのですが、実習などはとても楽しんでますし、やはり美容に関して理論を学ぶことが好きな韓国人らしい授業だと毎回しみじみと感じています。

## ハルムスタード大学（スウェーデン）

<授業の様子>

**Introduction to Organization**：組織内でのリーダーシップについて学び、講義内では5人組でレポート作成・グループプレゼンテーションを行う。

現在私のグループは「The effect of considering individual needs in big organization」というテーマで、ICA MAXIというスーパーマーケットにアンケートを行う予定です。マズローの欲求段階理論や Job enrichment といった理論を使って、グループで議論を進める予定です。

**Speaking and Writing in English**：9月～10月のスピーキング能力向上に力を入れたパートと、10月～12月のライティング能力を強化させるパート、というように2パートに分かれている。口頭試験(スピーキング)と筆記試験(ライティング)がある。

今月末に1人5分のプレゼンがあり、テーマは完全に自由なため、かえって難しいと感じています。

グループワークやプレゼンの準備に追われていますが、順調に学習を進められていると思います。不安のあった英語での講義は思っていたほど理解不能、という感じではなく、オンラインの時に教授の声が割れたりwifiが途切れたりで聞き取りが難しいこと以外は問題ないです。色々な国の学生と交流する機会があり、とても楽しいです。